

社会福祉法人 吉祥会 寒川ホーム

事例発表

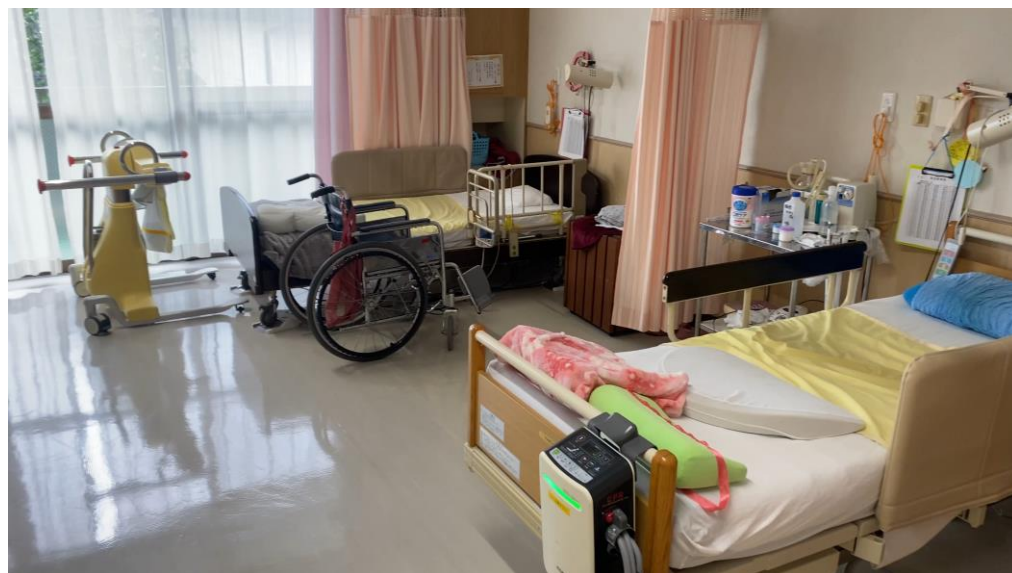


(1) 寒川ホーム 事業紹介

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

1992年設立の特別養護老人ホームです！

従来型・多床室・回廊式廊下・共用トイレ



法人理念 創立～2017まで

1. 地域に**開かれた**
2. 地域に**愛され**
3. 地域に**信頼される**

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

寒川ホームには…



▶ 5事業所を運営

- ①特別養護老人ホーム 64名 平均要介護度4.0
- ②ショートステイ 7名
- ③デイサービス 40名
- ④ヘルパーサービス 常勤2名 非常勤2名
- ⑤居宅介護支援事業所 常勤2名 非常勤2名

生活困窮者就労訓練事業も実施

※実績 2020年 2021年1名ずつ採用

■ (1) 先進的な事業所？変革にいたった背景 2018年～

現状の運営に不安はあるものの行動できず
社会・介護業界の変化にも変わらない運営続く

人事異動・役職設置により変革が始まる

施設の傾向

- 1)介護保険開始前の理念
- 2)採用(応募数)が年々減少
- 3)スタッフの高齢化がすすむ
- 4)強み・ウリがない
- 5)新たな取り組みや変化に後ろ向き
- 6)学べる環境は整っている
- 7)定着率はそこそこ高い(90%以上)

■ (1) 先進的な事業所？変革にいたった背景 2018年～

現状の運営に不安はあるものの行動できず
社会・介護業界の変化にも変わらない運営続く

人事異動・役職設置により変革が始まる

施設の傾向

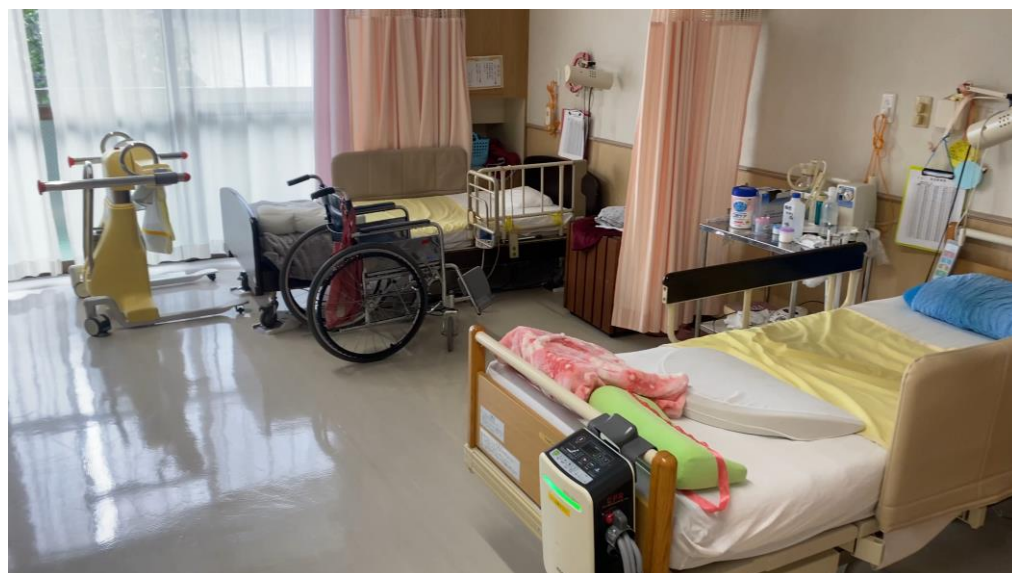
1)介護保険開始前の理念

- 2)採用(応募数)が年々減少
- 3)スタッフの高齢化がすすむ
- 4)強み・ウリがない
- 5)新たな取り組みや変化に後ろ向き
- 6)学べる環境は整っている
- 7)定着率はそこそこ高い(90%以上)

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

1992年設立の特別養護老人ホームです！

従来型・多床室・回廊式廊下



法人理念 創立～2017まで

1. 地域に開かれた
2. 地域に愛され
3. 地域に信頼される

▶ サービス維持・向上と
採用・定着が重要

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

『昨年30年』をむかえた特別養護老人ホームです！



吉祥会では、ご利用者はもちろんスタッフ**1人1人も大切にしたい想いを強く持つ。**

法人理念

すべての人と地域に、介護を通じて**3K**を目指します

1. すべての人が**歓喜**できる人生を目指します
2. **革新**する姿勢を忘れずに、常に成長することを目指します。
3. 地域のさらなる**開花**を目指します。

■ (1) 先進的な事業所？変革にいたった背景 2018年～

現状の運営に不安はあるものの行動できず
社会・介護業界の変化にも変わらない運営続く

人事異動・役職設置により変革が始まる

施設の傾向

- 1) 介護保険開始前の理念
- 2) 採用(応募数)が年々減少
- 3) スタッフの高齢化がすすむ
- 4) 強み・ウリがない
- 5) 新たな取り組みや変化に後ろ向き
- 6) 学べる環境が整っている
- 7) 定着率はそこそこ高い(90%以上)

施設の傾向

- 1) 介護保険開始前の理念
- 2) 採用(応募数)が年々減少
- 3) スタッフの高齢化がすすむ
- 4) 強み・ウリがない
- 5) 新たな取り組みや変化に後ろ向き
- 6) 学べる環境が整っている
- 7) 定着率はそこそこ高い(90%以上)



『採用ターゲット』の決定

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

『若い未経験』をターゲット

①十分な人員配置であり未経験でもマンツーマンで
余裕をもって指導できる
※人員配置**1.7**:1 2024.4現在

②施設内研修が充実
業務中に施設内研修(受講)できる体制であった

③若いスタッフ・未経験者は“変化”に柔軟な傾向

④若いスタッフが定着することで人員に対しての不安がない

※介護スタッフの平均年齢 35歳

年齢層18歳～76歳¹⁰

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

新しい評価制度を導入

※能力や取り組み姿勢で昇給する給与制度

【制度紹介】

生産性向上の取り組みの中で生まれた余剰（人員・時間）を
新たな取り組みに流用、収入源の確保

→ 能力給の原資にすることも目標！



* 勤務年数に応じて、昇給する“年功序列制度”ではなく、
仕事の成果が給与に反映される“**能力給制度**”を導入

* 年齢が若い職員や他業種からの転職者でも、
能力や取り組み姿勢に応じて給与が上がっていく制度

* 評価方法 *

- ①自身の行っている業務を振り返り、自己評価を行います。
- ②評価基準書(自己採点)に基づき、上司評価を受けます。
- ③新年度の等級が決定されます。

■ (1) 寒川ホーム事業紹介

強み

- ①有料媒体に頼らず応募数を確保(採用)
今年度14名 昨年度の応募数31名 ※一昨年59名
- ②理念の浸透(採用時説明・定期的な教育)
- ③介護ロボット・ICT導入に対して前向き
- ④定着率が高い ※特に新卒者
- ⑤残業“ほぼ”ゼロ・有給休暇取得率95% ※ユースエール取得
- ⑥多様性のある働き方ができる
 - 1)「介護アシスタント」の導入
 - 2)勤務時間・業務内容に多様性
 - 3)ダブルワーク可

課題(弱み)

- ① キャリアアップを臨まないスタッフが大半
 - 1) 資格取得(介護福祉士・運転免許)の予定がない
 - 2) 生活相談員・リーダー的役割を臨まない
- ② 介護ロボット・ICTに対して知識がない(得ようとしらない)
- ③ 効率化・生産性向上・工夫の提案がない
- ④ 横の繋がりが少ない
- ⑤ 訪問介護事業所の高齢化 ※平均年齢60歳



(2) 介護ロボット・ICT導入状況 導入編



【導入に至った経緯 2018年～】

法人の変革

「かながわ福祉サービス振興会」からの声かけ



本格的に導入(検討)開始

導入(検討)方法

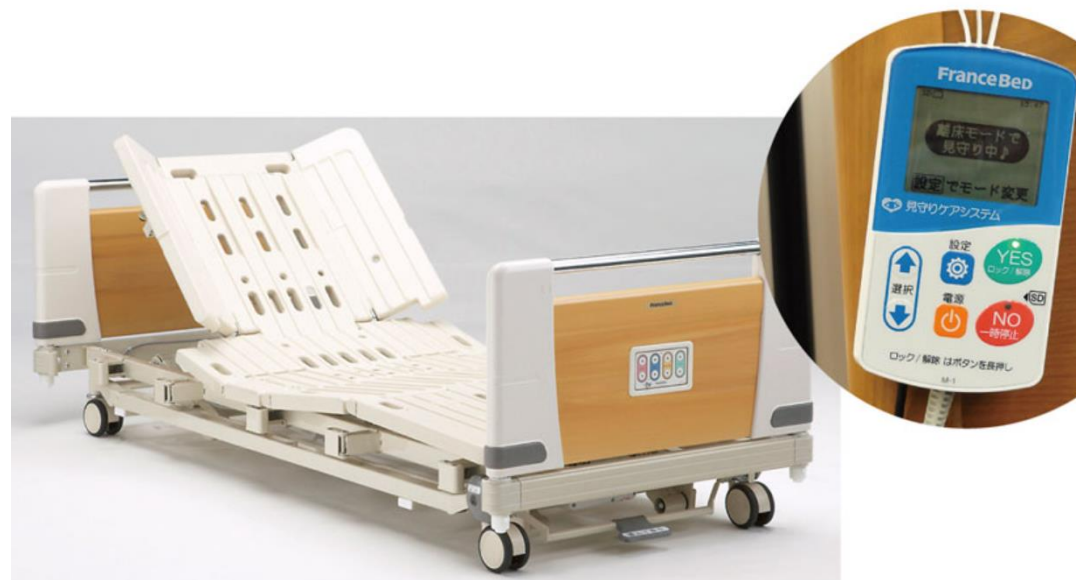
- ① 「介護・生活支援ロボット活用研究会」へ参画
 - 1)メーカーとの繋がり
 - 2)実証実験の参加
- ② 介護ロボット・ICTに関する展示会への参加

【導入機器(実績)】 2017年1月導入

フランスベッド株式会社 見守りシステムM1 10台“のみ”

課題・悩み

- 1)センサーマットでは“転倒予防”に繋がらない
- 2)転倒事故が複数発生



【導入機器(実績)】 2018年10月導入

アム株式会社 流せるポータ君 2台

課題・悩み

- 1) 排泄における匂い
- 2) 夜間時(職員少数時)における業務削減



足踏みスイッチ
水で流す方法は、ポンとボタンを押すだけで簡単!



トイレトペーパーのホルダー付
トイレトペーパーの置き場所には困りません。



肘の跳ね上げ
ベッドからの移動も楽々行なえる、はね上げ式です。



室内ホース・壁ジョイント付
室内ホースを接続出来る、バルブ付きジョイント部品と室内ホースが標準セットで含まれています。



洗浄暖房便座
通常トイレと同じ感覚でご使用頂けます。



■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

アム株式会社 流せるポータ君 2台

【導入効果】

1) 排泄における匂い

通常のポータブルトイレの場合 1日1回清掃（朝）

尿は10分以内にお手入れしないとアンモニア量上昇

→ 朝まで放置のため、匂いの原因となる

▶ 水洗のため「匂い」の元を放置しない。

2) 夜間時(職員少数時)における業務削減

▶ 導入前後で年間 **90**時間減少

2台分 洗浄～設置 平均15分 → 0分

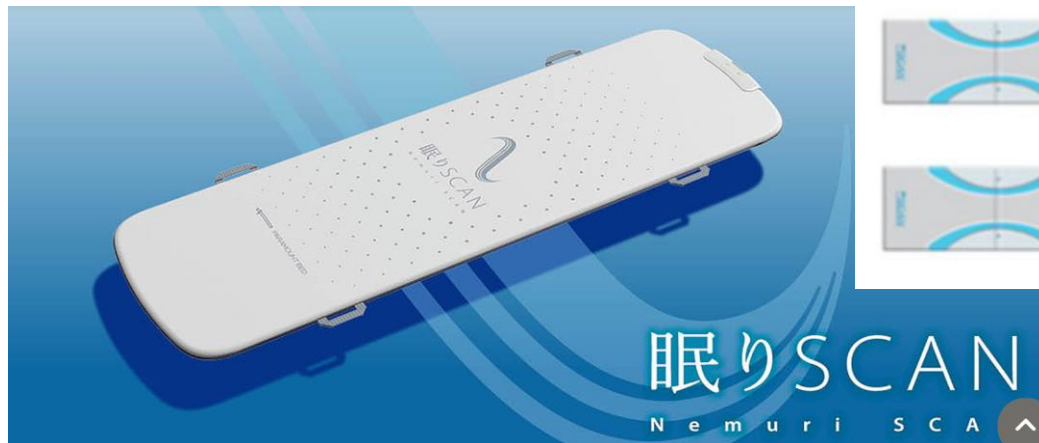
■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【導入機器(実績)】 2020年1月導入

パラマウントベッド株式会社 眠りスキャン 5台

課題・悩み

- 1)看取りケア時における常時バイタル確認
- 2)ショートステイご利用者への転倒予防



■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【導入機器(実績)】 2020年11月導入

マッスル株式会社 SASUKE 1台 ※補助金活用

課題・悩み

- 1)2名対応でしか離床できない方がいる
- 2)腰痛スタッフが3割程度存在
- 3)原因不明の骨折・脱臼で移動時に痛みがある

ROBOHELPER SASUKEは

人が介護するように抱き上げて
ベッド⇔車いすの移乗を行います



■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

マッスル株式会社 SASUKE 1台



【導入効果】

- 1) 2名対応でしか離床できない方がいる
 - ▶力がなくても移乗できるようになった
 - ▶1名で対応できるように

《介護者の情報》
1. (性別) 男性・女性
2. (年代) 10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
3. (勤続年数) 1年未満・1~3年・3~5年・5~10年・10~15年・15年以上

問1. [SASUKE] 導入前と導入後の介護負担について変化はありましたか?
①軽減されない ②あまり軽減されない ③どちらでもない ④少し軽減した
⑤とても軽減した

※理由があれば記入して下さい
トランスferの時の力が少ない。

問2. [SASUKE] の導入効果を具体的に記入して下さい。
ご利用者さまの表情がよくなりました。

《介護者の情報》
1. (性別) 男性・女性
2. (年代) 10代・20代
3. (勤続年数) 1年未満・1~3

問1. [SASUKE] 導入前と導入後の介護負担について変化はありましたか?
①軽減されない ②あまり軽減されない ③どちらでもない ④少し軽減した
⑤とても軽減した

※理由があれば記入して下さい
2名で移乗の所、1名で移乗が対応できるようになった。

問2. [SASUKE] の導入効果を具体的に記入して下さい。

- 2) 腰痛スタッフが3割程度存在
 - ▶腰痛があっても移乗介護ができる

- 3) 移乗介護が要因と考えられる骨折・脱臼で
移動時に痛みがある

▶導入前後で 年間約 5 件減少

83% 減

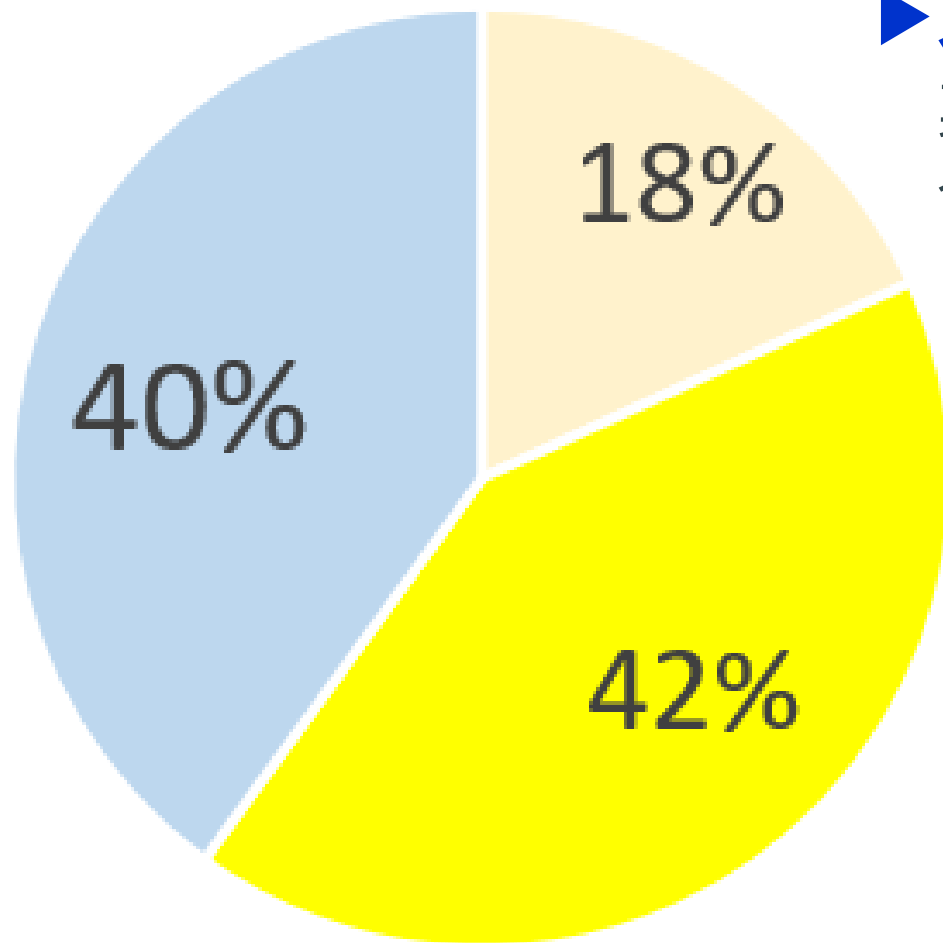
2018年まで年間6件 → 導入後年間1件 (R5年度は0件)

■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

マッスル株式会社 SASUKE 1台



【導入効果】



▶ スタッフアンケート

業務効率化が図れたか？
今後も使いたいのか？

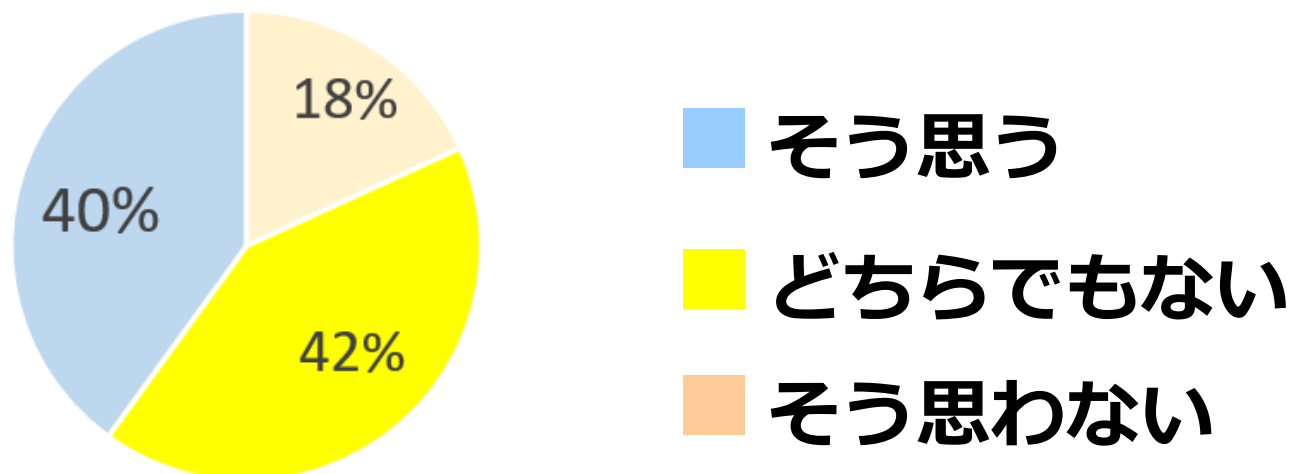
- そう思う
- どちらでもない
- そう思わない

■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

マッスル株式会社 SASUKE 1台



【導入効果】



見守り・排泄支援機器は8割以上が『そう思う』

使用できるまで最も時間を要した
『法人指示』での導入であった
『早く(楽に)仕事が終わる』機器ではない

■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【導入機器(実績)】 2020年10～2022年12月導入

(株)トーテックアメニティ 見守りライフ 71台

課題・悩み

- 1) 転倒・転落予防
- 2) 必要以上の居室巡回



■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

(株)トーテックアメニティ 見守りライフ 71台

【導入効果】

1) 転倒・転落予防

▶ 転倒件数 導入前後で 年間 **9** → **1** 回

2) 必要以上の居室巡回

▶ 導入前後で 年間 **17520**回減少 **83%** 減

夜勤中の見回り → 1時間に1回

1時間平均3回と仮定、1夜勤あたり72回→24回 48回減

3) その他

▶ 体重計測ができる (月1回計測) 年間 **64**時間減

1回5分×64名×12か月

▶ 呼吸の確認ができる

■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【導入機器(実績)】 2021年5月～2023年8月

エクサウィザーズ トルト(情報共有システム)

課題・悩み

- 1)早急かつ細かな情報伝達ができない
- 2)いつでも学べる機会がない

トルト

動画を「撮る」だけで伝わる、
「提案」の質が変わる。



- ① 椅子に浅く座ります。
- ② 片方の膝をまっすぐ伸ばします。
- ③ しっかり伸ばした状態で 10 秒間保持します。
- ④ これを左右交互に 5 回ずつ行います。



【導入機器(実績)】 2022年1月導入

LINEWORKS(株) LINE WORKS(情報共有ツール)

課題・悩み

- 1)早急かつ細かな情報伝達ができない
- 2)アンケート調査 手作業で意見収集



LINE WORKS



■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

LINEWORKS(株) LINE WORKS(情報共有ツール)

【導入効果】

1) 早急かつ細かな情報伝達ができない

メモを入力→ファイルに保存→共有PCで各自確認

▶各スタッフの端末で、出勤時に確認できる

グループごとの共有や既読確認もできる

例：電話メモ 1件あたり平均3分 → 1分

作業時間

95%削減

2) アンケート調査 手作業で意見収集

紙で調査→Excelなどで集計→掲示などで共有

▶オンラインで調査→自動集計→そのまま結果共有可能

未提出者の把握も即時可能

例：アンケート 1件あたり平均60分 → 3分

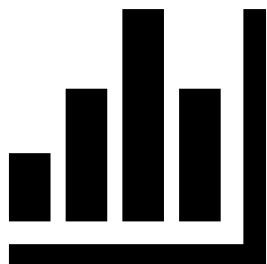
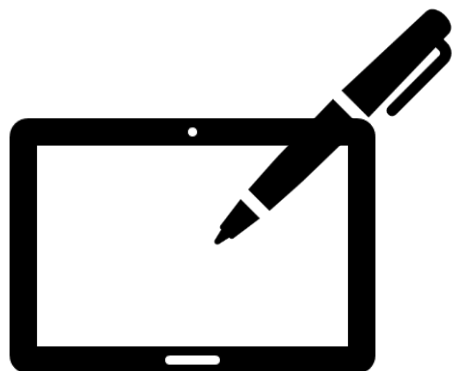
■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【導入機器(実績)】

ウチダエスコ(株) 絆Core (介護記録システム)

課題・悩み

- 1) 複数書類に手書きしなければならない
- 2) アクシデント集計などが手作業
- 3) 記録ルールの共有・外国人スタッフへの教育



■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

2020年3月導入

ウチダエスコ(株) 絆Core (介護記録システム)

【導入効果】

作業時間

60%削減

1) 複数書類に手書きししなければならない

2) アクシデント集計などが手作業

▶ 1回の入力で複数書類に自動連携

例：アクシデント記録→月別・項目別集計

3) 記録ルールの共有・外国人スタッフへの教育

▶ 「文章」「独特の言い回し」で記載から

→回数などの「数字」や選択式での入力となる

経験が浅いスタッフでも視覚的にわかりやすく



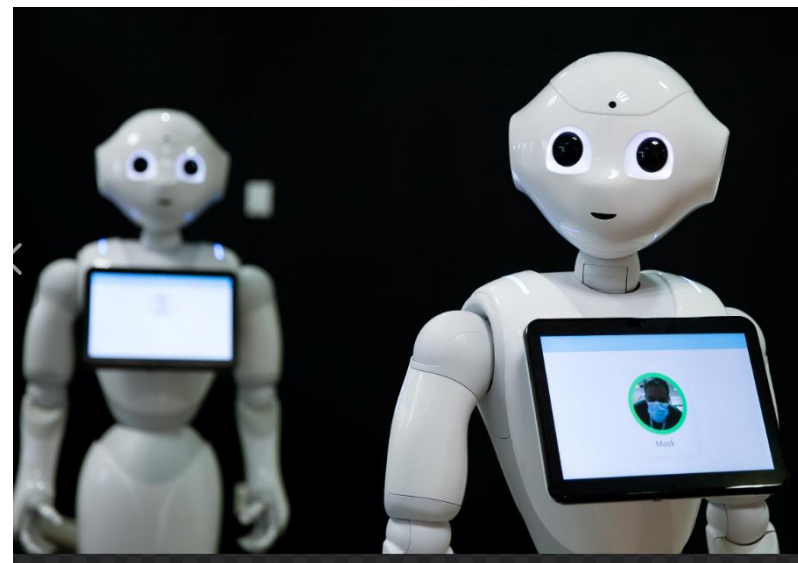
(3) 介護ロボット・ICT導入状況 トライアル編(導入せず)

【トライアル機器(実績)】

見守り・コミュニケーション

ソフトバンク PEPPER君

富士ソフト PALRO



『導入せず』理由



「聞こえない」「見えない」「ご理解いただけない」
スタッフの支援が必要
費用がかかる

■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【導入機器(実績)】

工房SERA 足上げ君 1台

課題・悩み

- 1)リハビリに関するサービスがない
- 2)レクリエーション時間以外のサービスがない



『導入』理由



ご利用者個人で使用できる
ご利用者からの声
費用が安い

【トライアル機器(実績)】

見守り・コミュニケーション



(株)ミネベアミツミ ベッドセンサーシステム
(株)キング通信 シルエット見守りセンサ

『導入せず』理由



ハードとの相性悪く、正確に使用できない
導入済機器との違いが不明

【トライアル機器(実績)】

入浴支援

(株)EINS ナノミストバス
(株)金星 ピュアット



『導入せず』理由

▼
見える効果なし(スタッフ負担軽減・ご利用者満足とも)
無くても困らない
高評価聞かれず

■ (2) 介護ロボット・ICT 導入状況

【トライアル機器(実績)】

【装着型】 移乗支援

(株)加地 レイボ

(株)JTEKT J-PAS



『導入せず』理由



「着用したくない」(匂い・汗)
暑い・動きにくい
常時使う必要がない



(4) 介護ロボット・ICT導入状況 課題・意見 等

■ (4) 課題①

【訪問介護での導入が進まない】

- * 年齢が高いスタッフで**体力に不安がある**
- * 手書き記録であるため、**管理・共有に問題**



マッスルスーツ タブレット記録



- 1) 訪問・調理・介護等、サービスが多岐にわたる
- 2) (複数同時に数か所へ活動) 気軽に持参できる必要がある
- 3) 操作を覚える気がない？ もうすぐ退職する？ 気持ちがある

■ 課題②

- ① 「生産性向上」に繋がっていない
 - ▶ 「楽になった」「事故が減った」で終わっている
 - ▶ 余剰(人員・時間)を活かせられていない
 - ▶ 事業拡大(加算)に繋がらない可能性

- ② 入職者へ“導入目的を正確に伝える”ことができていない
 - ▶ 介護ロボット使用が定着しない恐れ

- ③ 介護ロボット・ICTを学ぶ、触れる機会がない
 - ▶ 課題解決・ニーズを考えて業務に就かない
 - ▶ 導入に後ろ向きなスタッフも存在

■ (2) 課題②

▶ アンケート調査結果① (スタッフ)

介護ロボットアンケート集計結果31名中22名

- | | |
|-------------------|-----|
| ① 介護ロボットを使用して良かった | 15名 |
| 介護ロボットを使用しなかった | 2名 |
| 無回答 | 4名 |

ご利用者の様子が見えるため
安心できる

- | | |
|-------------------|-----|
| ② 介護ロボットを今後も使用したい | 19名 |
| 介護ロボットは使用したくない | 3名 |

新しい機器は
大変だが楽しい!

正しく使えているか
不安になることがある

慣れるまで時間がかかるが
負担軽減になるのは良いと思う

介護ロボットに前向き

86 %

■ (4) 介護ロボット・ICTに対する期待・意見 等

【採用ツール】

面接時に「介護ロボット導入」について質問がある
体力に不安があっても活躍できる
“経験”がなくても活躍できる

【定着ツール】

肉体・精神的負担軽減
QOL(ADL)向上へ繋がる

【利用者(入所希望者)・家族の声】

ほぼ100%が使用に関して悪い印象はない
「ベッドセンサー」を使用しているか尋ねられた

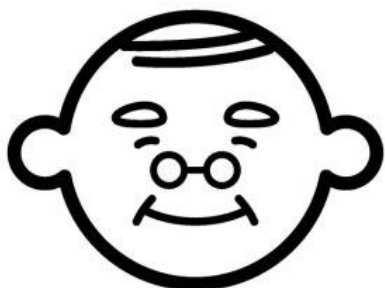
■ (4) 介護ロボット・ICTに対する 意見 等

個人的

- ▶ **「無くてもサービス提供できる」** 機器導入は難しい
- ▶ **補助金活用**での導入が大前提
- ▶ 他施設で定着(使用)していない機器を購入したい
- ▶ 故障しない限り、後出し機器は購入できない
- ▶ **「コツ」 「訓練が必要」**な機器は不人気
- ▶ 介護ロボット = **楽になる・早くなる**のイメージ
- ▶ 導入には人材が必要
- ▶ **ほとんどの機器**が介護現場で**有効活用**できる
- ▶ たぶん・なんとなくでの導入では活用(定着)しない
- ▶ **サブスクリプション型**サービスがあってほしい

■ (4) さいごに(共有)

▶ 介護ロボット・ICT活用に関するご意見（利用者家族）



看取り期のZ様

介護ロボット 見守り支援機器

報知パターン	リアルタイム モニター	E-mail	LINE	ナースコール オプション
脈拍低下	●	●	●	○
呼吸低下	●	●	●	○
覚醒	●			
入眠	●			
臥床位置 (左右)	●			
体動	●			
離床前動作	準備中			
離床	●	●	●	○



ご利用者の心拍データ等を、ご自宅にいる家族と共有。
お亡くなりになる前日の心拍等から

「心の準備ができていた」というお声がありました。

■ (4) さいごに(共有)

▶ 施設見学の方からの声(入職希望)

※グループホームからの転職検討者



“ベッドセンサーは身体拘束”と教えられている
“ロボットは介護職のレベルを下げる”と言われた
『ベッドからの転倒・転落事故が多くて困っている』